サミー株式会社　川越工場

基本情報

需要家	サミー株式会社
事業の実施場所	埼玉県川越市
施設の名称 （需要家の法人名＋建物の名称）	サミー株式会社 川越工場
太陽光発電設備の導入方法	自己所有
導入設備	太陽光発電設備：606.06kW　(太陽光パネルの出力) 500.00kW　(PCSの定格出力) 定置用蓄電池　：934.90kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2024年12月から発電開始
総事業費（税抜）	219,800,000円
平均の年間CO_2削減率（削減量）	18.38%（250.78t-CO_2/年）

事業目的・概要等

当社はセガサミーグループの遊技機事業を担う企業であり、「感動体験を創造し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というグループミッションに基づき、パチンコ・パチスロの開発・製造・販売を主要な事業としている。
　また、同グループでは、地球温暖化防止に向けたエネルギーの有効活用やオフィス・生産拠点から生じる環境負荷の低減、製品／サービスの環境配慮設計などの取り組みを進めており、本事業もその取り組みの一環である。
　将来的には、Scope1およびScope2について、グループ全体で2030年までに2021年３月期比約50%の削減を、また2050年までにカーボンニュートラルの達成を目指している。
　・同グループのGHG排出量削減アクション「SEGA SAMMY Colorful Carbon Zero」の考え方に基づき、持続可能な未来を築くために太陽光発電と蓄電池の導入を決定した
　・加えて、電気料金の高騰に対抗し長期的にコストを削減することや、災害時BCP対策、エネルギーの自給自足も目指した

今後の再エネ導入に向けた取り組み

　私たちの工場では、再生可能エネルギーの導入やエネルギー効率の向上を目指し、さまざまな取り組みを検討しています。具体的には、以下のような施策を検討しています。
　まず、工場内の設備を省エネ型に更新することで、エネルギー消費量の削減を図ります。例えば、エネルギー効率の高い機械の導入、断熱性能の向上、省エネ型空調設備の設置などが挙げられます。
　また、更なる太陽光発電の増設も検討しています。増設が難しい場合には、再生可能エネルギー由来の電力を供給する電力会社との契約を視野に入れることで、環境負荷の軽減を目指します。
　さらに、工場で使用する車両を電気自動車（EV）に切り替えることで、化石燃料の使用を削減し、環境への影響をさらに抑えることが可能です。
　これらの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

導入施設の外観

主な導入設備

太陽光パネル

パワーコンディショナー

定置用蓄電池